



精神科のお薬について



今回は、お薬の必要性、望ましくない副作用が出たときの対処法について紹介します。



なぜ、薬の服用が必要なのですか？

- 薬の服用を続けることで、病気の症状が和らぎ、精神療法や作業療法が受けやすくなり、再発の予防効果が期待できます。
- すっかり良くなっても自己判断で薬をやめると、多くの場合、再発します。
- 再発した場合、症状を改善させるために、より多くの薬が必要となります。



精神科の薬の副作用と対処法について

- 精神科の薬の主な副作用として、「口が渇く」、「便秘」、「眠気」、「手の震え」などがあります。
- 体の調子がいつもと違うなと感じたら、自己判断で薬の量を変更したり、中止したりせずに、主治医に相談してください。
- ほとんどの副作用は、改善や予防が可能です。



地方独立行政法人 大阪府立病院機構

大阪精神医療センター